

TLS を有効にすると ESA が EHLO を 2 回発行するのはなぜですか。

質問：

TLS を有効にすると ESA が EHLO を 2 回発行するのはなぜですか。

リモートホストへの TLS 接続をするときなぜ ESA 問題複数の EHLO 疑問に思うかもしれません。[RFC3207](#) に従って-セクション 4.2:

「サーバは TLS ネゴシエーション自体から得られなかった EHLO コマンドに引数のようなクライアントから、得られるナレッジを廃棄する必要があります。クライアントは正常な TLS ネゴシエーションの後の最初のコマンド」。ように EHLO コマンドを送信する必要があります

従って第 2 EHLO は、TLS ネゴシエーションの後で、全く正常な動作です。 TLS セッションが設定される前に何でも TLS によって暗号化されるメッセージ交換の一部とみなすことができません。 TLS ハンドシェイクが異なるかもしれなかった TLS ハンドシェイクの前に戻るリストと後受け取った EHLO コマンドに応じて戻る SMTP サービスの拡張のリスト。 TLS ガイネーブルになっている場合メール ログで見るかもしれない Log エントリの例は下記にあります:

```
5 16 18:34:30 2005 : 5165207 : EHLO mx4.example.com
5 16 18:34:30 2005 : 5165207 Rcvd: '250-eq-c601.example.com
5 16 18:34:30 2005 : 5165207 Rcvd: '250-8BITMIME
5 16 18:34:30 2005 : 5165207 Rcvd: '250-SIZE 10485760'
5 16 18:34:30 2005 : 5165207 Rcvd: '250 STARTTLS
5 16 18:34:30 2005 : 5165207 : STARTTLS
5 16 18:34:30 2005 : 5165207 Rcvd: '220 TLS
5 16 18:34:30 2005 : 5165207 : EHLO mx4.example.com
5 16 18:34:30 2005 : 5165207 Rcvd: '250-eq-c601.example.com
5 16 18:34:30 2005 : 5165207 Rcvd: '250-8BITMIME
5 16 18:34:30 2005 : 5165207 Rcvd: '250 10485760'
5 16 18:34:30 2005 : 5165207 :
```